

第3回 琴浦自分ごと化会議 アンケート結果

1. 会議開催日時

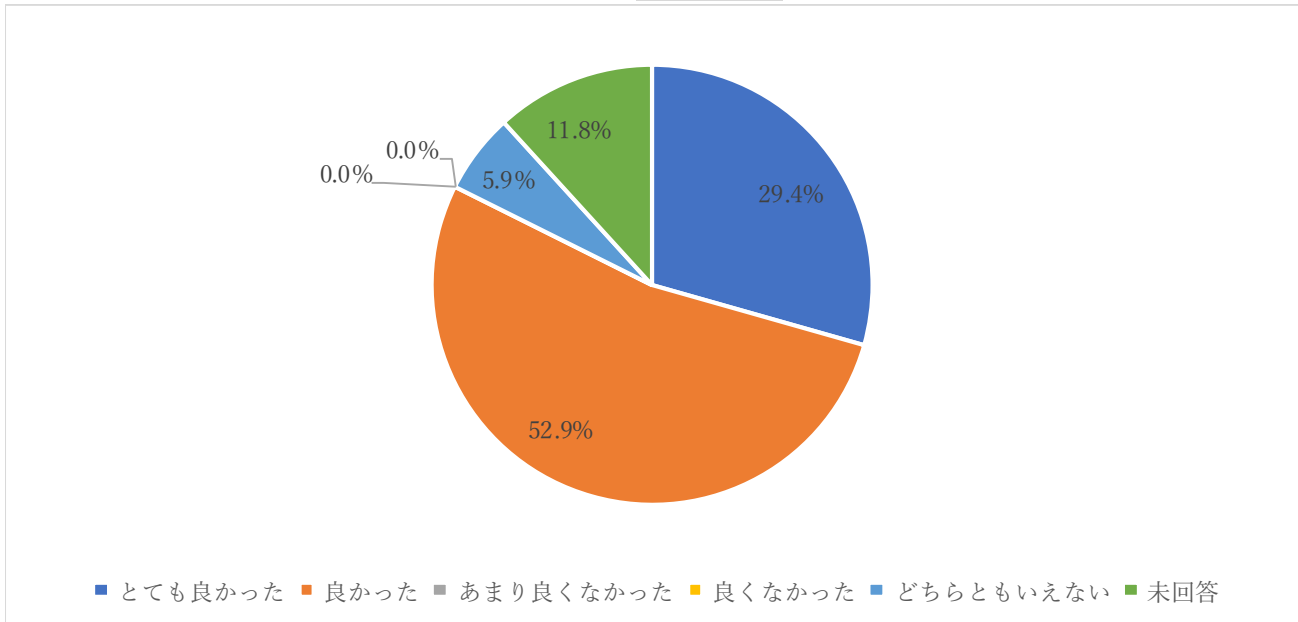
令和2年12月13日（日）13：30～16：30

2. 回収状況

○会議出席者数：17名 ○アンケート回収数：17部 ⇒回収率：100%

3. アンケート集計結果

Q1 第3回の会議に参加してみていかがでしたか。(n=17)



Q2 ナビゲーターの話題提供に対する感想等をご記入ください。(自由記載)

- 遠方より大刀洗町長に来ていただき、共助交通の取り組みについて、大変参考になった。
- うまく住民意見を引き出していた？
- 大刀洗町での活動が把握できた。全国どこでも同様の課題があると感じた。
- 共助交通と公共交通とを一緒に検討するには、時間が足りない。分けて検討しないと先へも進めない。
- 同じような課題は全国山積ですね。
- 大刀洗町は10年前から取り組んで今がある。琴浦町でも、息の長い取り組みが必要では。
- 上中村線は大刀洗町の取組も参考にならなくなっていると思う。ボランティアタクシー型が良いと思う（有料）
- 大刀洗町の取組が聞いて良かったです。コミュニティをうまく活用しておられ、本当に困っている人たちへ手を差し出しておられます。これから、益々人と人がつながることが大切であると改めて感じました。
- 大刀洗町の新たな考え方のバス無料運行に感心した。琴浦町も、高齢化が進んでいくので、見習ってほしい。
- 声とかも聞き取りやすかったですし、よかったです。
- 的確に話題提供いただき、考えをまとめやすい

- 発言を否定するのではなく、真摯に聞いて頂いており、話題提供がわかりやすい
- わかりやすい言葉で丁寧に話していただき、参考になりました。行政の改善は易しくなく、一度に解決できるものではないということがよくわかりました。

Q3 この会議を通して、「地域のつながり、結びつき」について、感じたことや、大切だと思うことなど、あなたのご意見がありましたら自由にご記入ください。(自由記載)

- 中山間地と人口問題についての議論は大切な議論ですが、今回の交通の課題と一緒にして考えるには時間が足りないと思います。
- 子どもの送迎(部活動・スポ少等)は、顔が見えるので助け合っている。これが近所に住む人たちを乗せたり…につながれば1番いいのかもしれない。
- 地域の集まりへの顔出しや行事参加(強制的に?1日1回の声かけ 朝と夕)
- 普段から自分の事だけでなく、地域のつながりを考えながらだと、とても難しいと思いました。校区での声掛けで小さな結びつきがあるといいです。「買い物行くよ」で集まってくだされば、相乗りで行きますよ!
- 今まで以上につながりが必要となってきた。地域コミュニティをどう構築していけばいいのか。
- この問題を突き詰めて考えれば、行政の話とか大きな面から話し合わなければ、個々の話では不十分だと思います。
- 60歳以上で個人ですがボランティアはしたいのですが、自信・体力・知力が減少低下して、責任を持ちかね不安です。町がやっても、今まで校区でやっていたことはやめないことが大切だと思った。
- 共助交通には「地域のつながり、結びつき」が重要。決して一人でできることではない。
- 継続的に実施していくことが重要であり、世代を超えて話し合うことが必要”
- 地域のつながり、結びつきに関心がある方もいれば、関心がない人もあると思います。琴浦町が暮らしやすい町になっていくことを希望します。

Q4 次回の琴浦自分ごと化会議に向けての要望や、今日の会議で印象に残ったことなど、ご自由に記入してください。(自由記載)

- 私たちのように、中山間地域で暮らすものの気持ちは、便利な町に住んでおられる方には、理解しづらいと思います。例えば、今後、小中学校が合併することになり、校舎の建設を古布庄や以西に行うとなれば、町に近い人は大反対されるでしょう。私たちは、今までそのような気持ちを抑えてきました。町民の皆様が同じ気持ちになってみないと、こうした問題の解決には誰かが我慢をするということが起こるということを考えてみてほしいです。
- 本当に自由な移動手段を無くしたときに、またそのとき一人だった場合、どのように対応するのかよくわかっていない。
- チップ制
- 出生率の現状
- 他の委員が言っていたように、スマホにより送迎を希望する人を知ることができるというシステムができるのではと思う。
- 他の委員が言っていたチップ制を導入する案などは、現実的に難しいと感じる。
- 子どものこと、高齢者のこと、新生児のことなど、全ての町民の事を考えながらこれからの交通について考えることは、今後の地域づくりにつながるいい会議と思う。